



# みなとユネスコ 会報

# Bulletin

MINATO UNESCO ASSOCIATION NEWS & CALENDAR

ISSUED BY / MINATO UNESCO ASSN. 16-3, SHIMBASHI 3-CHOME MINATO-KU TOKYO 105-0004 / HIROSHI NAGANO PRES.  
発行所 / 港ユネスコ協会 〒105-0004 東京都港区新橋3-16-3 Tel: 03-3434-2300 Fax: 03-3434-2233 発行人 / 田部瑛一郎  
Mail: m-info@minatounesco.jp https://minato-unesco.jp

2022年12月1日発行 第170号

## 目次

P. 1 巻頭言	P. 6 みなと区民まつり/フェスティバル〜ん
P. 2-3 講演：英国と日本	P. 7 韓国の家庭料理
P. 4 オリジナルペンでポストカードを作ろう	P. 8-10 講演：イタリアオペラ/茶の湯体験教室
P. 5 書道体験教室	P. 11-12 臨時総会/事務局便り

## 「身近な安心安全への備え」

港ユネスコ協会 常任理事 石井義明（元東京消防庁警防部長）



私は、長年にわたる消防の勤務を生かし地域の防火防災に係る活動をしており、その中の「こども防災教室」では、地域の小学生に対して講話、クイズ、消火実技などを通じた防火防災に係る知識や行動力の向上を推進しています。

講話の最初に、昔から怖いものを表す「地震、雷、火事、オヤジ」を紹介すると、現在の小学生でも地震、雷、火事までは怖いことは理解します。子供たちに、昔は家庭や地域に頑固親父や雷親父と呼ばれる人がいて、オヤジ（お父さん）は怖かったのですが、皆さんの家で「お父さん」怖いですか？と聞くと、殆どが怖くないと答えます。（お母さんの方が怖い！）

そこで、この「オヤジ」は、「親父・お父さん」のことではなく、「大風」つまり、強風のことだと説明すると小学生もビックリします。地震、雷、火事などは、大切な命、財産、生活などを一度に奪ってしまうから怖がられてきたのです。（火事と火災は定義が違い、火災は被害を含みます。）

都内（稲城市及び島嶼部を除く、以下同じ）の火災は、昨年約4,000件発生し、原因は「放火（放火の疑いを含む）」、「タバコ」、「コンロ」の順となっています。ですから、ゴミは放火されないよう収集日の前日夜に出さないことや天ぷら等でコンロに火をつけたまま離れないなど、出火防止の身近な行動が大切です。また、最近各地で地震が頻繁に発生していますし、温暖化が影響しているのか台風や集中豪雨も以前より多く襲来しているように思います。台風や集中豪雨などでは、特にマンションに住んでいるご家庭では、ベランダに置いている物は、室内に収納するか、しっかりと固定することが自然災害における被害を未然に防ぐ対策となります。

さらに、身近な事案として救急事故があります。都内で昨年の救急出場件数は約74万4,000件で、42秒に1件、1日2,038件発生しています。心肺停止した傷病者を救命できる確率は、心肺停止から1分後で75%、2分後で50%、3分後で25%に低下します。一方で東京では、救急車が現場到着するまで平均約7分20秒かかりますから、傷病者の傍にいる方の一刻も早い胸骨圧迫（心臓マッサージ）や人工呼吸などの救命処置が救命に繋がるのです。あなたが、救命処置を習得していれば、もしも最も身近な家族が心肺停止に陥った時にもあなた自身が大切な家族を救うための支えとなりますので、是非救命講習を受講されたら如何でしょう。

私たちは、様々な安心安全システムで支えられていますが、自身でも火災、自然災害、救急事故から命や財産などを守るために備えることが大切です。

世界を見よう！ みなと UNESCO サロン for SDGs  
英国と日本 ふたつの国に見る 似ている所、違うところ

講師： Sarah Emily Harrison (サラ・エミリー・ハリソン) 氏  
日時： 2022年9月21日 18:30～  
会場： 港区立生涯学習センター305号室

Sarah Emily Harrison さんは、昨年12月の日本語スピーチコンテストに田部会長の推薦で登壇され、そのご縁で本日の講演会に繋がりました。

講演は、「お互いに長い歴史があり島国という国同士、食事・建物・教育に焦点を当てて比較をし、幾つかの『違い』の理由を探っていきます。」とサラさんの挨拶から始まりました。



### (1) 食事

イギリスの料理として「フィッシュアンドチップス」「ローストビーフ」は有名ですが、他に「サンデーロースト」「シェパーズパイ」「フル・ブレックファスト」「バンガーズアンドマッシュ」「パステイ」そして「ステーキアンドキドニーパイ」などがあります。

夏の気候でイギリスの「涼しくてドライ」に対して日本の「蒸し暑い」は、美味しく安全なバクテリアを育てる環境にもなります。イギリスの緯度は55.3度、日本は36.2度。この違いと夏の気温の違いも農業全体に説明できます。

#### ★主食

ポテト、パン、ペストリー (pastry) が主食の国とお米の国。

#### ★発酵食品が英国は少ない

イギリスのビール、パンそしてブルーチーズは発酵食品です。日本料理には醤油、味噌、漬物など多彩に発酵食品があります。

#### ★魚料理が英国は少ない

「フィッシュアンドチップス」以外に有名な魚料理は無い。何故でしょう。

##### ①「ヘンリー7世とビーフィーターズ」

1400年代後半を統治のヘンリー7世が日曜の教会の後に衛兵たちに「好きなだけ牛肉」を食べさせたことから「日曜のローストビーフ」は伝統になり「ロイヤルガードのビーフィーターズ」として広く知られるようになりました。

##### ②「ヘンリー8世とカトリック教会からの分離」

1500年代にイングランドはカトリック教会から分離し、プロテスタントになりました。カトリックの人は毎金曜日に「魚」を食べていたことやカトリックのシンボルが「魚」だったということから「魚はカトリック過ぎる」ということで遠ざけられてきた歴史があります。

##### ③現在

北海を含めクオリティの高い魚が豊富にとれますが、プレミアム価格でフランス、スペインが買ってくれるので輸出をし、外貨を得る方向もあるようです。

どうして伝統的な日本料理は魚を食べて、肉食が少ないのでしょうか？

##### ①農業を手伝う動物を食べることは労働力を殺してしまうことになります。

②日本への仏教伝来：人間は他の動物に生まれかわる…先祖を食べてしまうことになる。精霊を尊重する仏教の原則は日本文化を形成してきました。お肉を食べることは約千年間も禁止でした。天武天皇の675年から明治時代までです。ヤギ、狼、ウサギ、タヌキ、豚、鹿、牛肉を食べると神社に参拝の前に「懺悔」で償うことが必要でした。

このように「食事」の違いは気候によるものが多いですが、哲学や宗教も重要な役割を担っています。次に「美意識」で比較しましょう。

### (2) 建物で見る美意識

イギリス：有名な建築はカンタベリー大聖堂、バッキンガム宮殿、セントポール大聖堂が挙げられます。私の大学の街のダラム大聖堂、生まれ故郷のライム公園の家、マンチェスター公会堂。

日本：地震を考えての建築材料、湿度を考慮した「木造」、梅雨の雨をしのぐ「屋根の形態」。

土地・気候以外に目を移して色、高さ、光、大きさ、形、デザインから探ってみましょう。

★色

イギリス：自然な「石」の色。キリスト教での「赤い色」は地獄、サタンを連想させます。

日本：赤い色：浅草寺、厳島神社。神道での「赤い色」は災難を避け、悪霊を追い払います。

★高さ

イギリス：キリスト教：一番上に神様がいらっしゃる。尖塔が高ければ教会は力強くなる。

日本：神道のアニミズム的考えは「自然や生き物の中に神は存在」しているとし、仏教では如来と菩薩の存在がテーマで、上にある天国を目指しておらず、神殿の高さは必要ないのです。

★光

イギリス：キリスト教：多くの光を長く大きな窓から取り入れます。

日本：明月院の窓：風景を強調する為に作られ、四季折々の仏教の「無常」を考えるきっかけになる。

★大きさ・形・デザイン

イギリス：壮かさ、シンメトリー、完璧さを追求。これは古代ギリシア人のデザイン思想によります。それは数学に強い関心を持っていることです。「建築は論理に従い完璧なシンメトリーとプロポーションがあるべき」そして「完璧さ」を神様に結びつけ、天国にもっと近づく為の方法でした。セントポール大聖堂、大英博物館は一例です。

日本：シンメトリーはあるが、仏教による謙虚さを優先、完璧さ壮大さは敬遠。わびさびが重要なデザイン思想で不完全さを受け入れるという教えです。



(3) 庭園で見る美意識

イギリス：エリザベス I 世の時代に数学的なシンメトリー庭園が人気になりました。自然を超越したいという考えがここにもあります。

日本：自然を「写す」ところから始まるので「非対称」。植物を配置し、空間とみえる「砂」、「岩」は神聖、純粋で神を招くもの。「無」、「間」を表わしています。

明治に入るとイギリスからの影響（鉄道、政治体制）がありましたが、第二次世界大戦後の日本には「アメリカ」の影響が多くあります。そのひとつ「教育システム」をみてみましょう。

(4) 教育システム

イギリス：「セカンダリースクール」（5年間）の後に、16, 17 歳「シックスフォーム」（4つの専門だけ学ぶ。サラさんは文学、歴史、哲学、宗教学を専攻。）と進む。「早期専門化」は、大学の準備に役立つが、選択しなかった領域の欠落が悔やまれることもあります。

アメリカ：11~13 歳「中学校」、14~17 歳「高校」。日英の似ている点は「制服」があること。

★ 学位取得までの期間

イギリス：3 年間。試験を失敗したら再試験を受けることができない。

日本・アメリカ：4 年間、単位を落ととしても 1 年間の留年が可能

★ 大学の教育の制度

イギリス：1 年生時から専門だけを学ぶ。

日本、アメリカ：2 年間に専門以外を学ぶことができる。サラさん自身、日本の大学に留学して哲学だけでなく歴史、社会学、そして日本語を学ぶことができ嬉しかったそうです。

★ 大学の一年間の学費

イギリス：全ての大学が国立。上限 9,000 £（147 万円）と決められている。全てのイギリス人学生は学費と生活費をカバーする政府ローン申請。給料に見合った返済システムが適用されるメリットがあります。

アメリカ：ハーバード（私立）54,000\$（727 万円）、バークリー（国立）44,000\$（地元住民 14,000\$）

日本：慶應（私立）98 万円、東京大学（国立）53 万円

以上、食事、美意識、教育と 3 つのことでイギリスと日本との違いについて説明してきました。目的はその具体例と違いの原因を探ることでした。文化の違いが多数あったとしても「気候の違い」と「哲学的、宗教的な違い」をみつけることができました。グローバル化した今、私たちの哲学は益々似てきています。その上、宗教を信ずる人も少なくなってきました。将来には私たちの文化もそれに反映していくことになるのでしょうか？ご静聴ありがとうございました。

(会員開発委員会 担当副会長 小林敬幸)

文化体験教室委員会  
オリジナルペンでポストカードを作ろう！！

日時:2022年10月8日13:30~15:00  
会場:港区立生涯学習センター101号室

5歳以上のお子様を中心に16名の参加がありました。株式会社オカモトヤ様から鈴木美樹子講師と二人のアシスタントがひとつひとつ説明をしながら、お手本を見せ、お子様達のそばにいて、手伝っていただきました。

内容:

いろいろな色の万年筆のインクから、3色を選び、3本のペンを作ります。これらのペンを使用し、ポストカードを作りました。



ひとこと:

自分で色を調合して、万年筆を作り、そのペンを使って独自のカードを作るのですが、皆、何を描こうか周りを見ながら、またおしゃべりをしながら作業しており、とても楽しそうでした。他校のお友達との交流がなかなかできないなか、このような教室で交流できることは、子供達にとってとても有意義な時間だったと感じました。



(文化体験教室委員会 常任理事 田川純子)

ワークショップで作成して頂いたポストカードは、オカモトヤが集めて1つのデザインを作ります。出来上がったデザインは、商品のパッケージにしたり、オンラインショップの配送用の箱のデザインにしたりしています。

昨年1年間で集まったデザインは、第一弾として配送用の箱に仕上げました。この箱に、捨てられてしまう文房具を沢山詰めて、月に1回オンラインショップで販売し、売り上げの一部を Save the children 等を通して寄付させていただき、世界の「最も弱い立場に置かれた子どもたち」のために役立てています。

今回作成いただいたポストカードを含めて第二弾を考えています。

文化体験教室委員会  
書道体験教室

日時:2022年10月1日13:30~16:00  
会場:港区立生涯学習センター304号室

日本を代表する伝統文化の一つである書道を通して、日本の文化の理解、そして、外国人及び日本人との交流をはかることを目的に、今回も金田翠夢先生をお迎えして総計20人で書道を楽しみました。

内容:

- ・書道の歴史や書道具の説明
- ・手本を見ながら半紙で練習
- ・色紙に好きな字を清書後、「寿」「吉祥」「夢」いずれかの朱印を押して完了

今回は、未就学児や小学校低学年のお子様達が3名おり、また過去に書道を嗜んだ方もおられました。たくさん練習をし、それぞれ満足しておられました。

ひとこと:

練習がスタートした時は筆の持ち方がぎこちなかったようですが、練習を重ねていくうちに筆で文字を書くことに楽しみを見出されたように見えました。色紙に書く字を何にしようかと選ぶ時など、持ち帰った後の飾る場所をイメージしながら、皆さん真剣に選んでおられました。和の文化と精神にあふれた書道を通じて、外国人と日本人の交流の場になった事を嬉しく思いました。



(文化体験教室委員会 常任理事 田川純子)

## みなと区民まつり

日時：2022年10月8日(土)11:00～17:00  
10月9日(日)10:00～16:00  
会場：芝公園 みんなの広場

秋の気配を感じる芝公園で、久しぶりの開催。コロナ感染予防のため入退場門を設け、飲食スペースを限定するなどの対策をとっての開催です。前日の雨もあがり、2日間で20万人の来場があったそうです。このような中、当協会では、各委員会の活動の紹介、新入会員の募集、ミニバザーを行いました。

開催予定の催し物については、パネル掲示やチラシを置くだけでなく、声をかけて勧誘しました。ミニバザーでは、お客さんがどんな品物に興味をもつか、曜日や時間によって売れる物が異なることなど気がつくことが多くありました。そんな中で、5～6歳の女の子がキャラクターのついた鏡を見つけ、お母さんから「自分のおこづかいで」と言われ、かわいいお財布から100円を出してくれました。さらに、ベビーカーに乗っていた弟のために木製のおもちゃを買ってあげている姿がとても微笑ましかったです。

このように感激する場もあり、立ち寄られた方々との交流ができた楽しい2日間でした。品物の提供、運搬、設営、販売など、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



(みなと区民まつり等委員会 磯部豊子)

## フェスティバル〜ん

日時：2022年10月21日(金) 11:00～20:00  
会場：ばる〜ん館内およびグラウンドのテント

いつもは事務局前のパネル掲示だけでしたが、今回はじめてグラウンドの催しに参加し、各委員会活動の案内とバザーを行いました。ステージではくばる〜ん>を利用しているクラブの公演、テントでは地方からの物産展、地元商店の出店、館内での文化クラブの展示などがありました。1F カフェも20:00まで開いていて、にぎやかな一日でした。バザーも販売スタッフの頑張りで、成果をあげることができました。ご協力いただいた会員の皆様、そして準備などで苦勞されたくばる〜ん>の職員の方々に感謝申し上げます。

(みなと区民まつり等委員会 磯部豊子)

バザーの収益や皆様からの募金は、日本ユネスコ協会連盟を通じ、ウクライナ避難民のための支援や、災害子ども教育支援事業により被災地の教育復興などに役立てています。



## 世界の味文化紹介 韓国家庭料理

日時:2022年10月22日(土)12:00~15:30

会場:港区立男女平等参画センター「リーブラ」料理室



コロナの影響を受けて2年ぶりの世界の味文化紹介となりました。今回は講師に金仁雅さんをお招きして、「韓国家庭料理」を開催しました。金先生は韓国ソウルのご出身で、牧師のご主人と共に22年前に来日されました。韓国語教室やハンドベル教室でも指導されています。また、二人の実子、二人の里子のお母さま・オモニでもいらっしゃいます。

調理実習に先立って、まずは韓国料理についてのレクチャーがありました。ひと口に韓国料理といってもやはり地方によってちがうものがあり、先

生の料理はソウルの味とのこと。

今回のメニューは以下の5点でした:

- ① キンパ:最近ではスーパーの総菜コーナーでもみかけるようになりましたが、韓国海苔巻きごはんが酢ではなくごま油、いりごまの味付けです。
- ② 韓国おでんスープ:具を長い串でさした韓国おでん。他の野菜と共にほんだし白だし醤油で煮込みます。
- ③ チャプチェ:韓国料理では唐麺という春雨を使い、牛肉や野菜をもどした春雨と共に炒めます。醤油、ごま油、砂糖少し、それに胡椒で味付けします。
- ④ 正月チジミ 3種:チジミの粉なども売られて馴染みですが エリンギやズッキーニといった野菜、合いびき肉に豆腐や野菜をいれて、粉溶き卵をつけ焼きました。
- ⑤ 先生ご持参の五味子茶:チョウセンゴミシの実からつくったお茶です。どれも彩りがよく、なによりヘルシーです。



上段③と④、中段右②、下段①と⑤



金先生とMUAスタッフ

参加者総勢24名が和気あいあいの世界の味文化教室でした。そして異国の文化や料理を知る事で、巷でいわれるような対立などを乗り越えていけるユネスコ精神を確信しました。

(世界の料理委員会 常任理事 松崎加寿子)

## 2022年度 第2回国際理解講演会 「イタリアオペラの風を感じて」

渡辺大氏 オペラテノール歌手  
渡辺裕里子氏 ピアニスト

日時:2022年10月29日 14:00~16:00  
会場:港区立男女平等参画センター「リーブラ」ホール

冒頭、永野前会長の開会の挨拶およびユネスコ活動の紹介があり、その後、講師の紹介がありました。渡辺講師は明治大学を経て、東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修了。数々のオペラに出演、第九のソリスト、新国立劇場でのオペラの主役など、テノール歌手として幅広い活動をしておられます。

奥様の渡辺裕里子氏はピアニストとして様々な活動を行っておられ、講演の所々で伴奏だけでなく解説もしていただきました。

渡辺講師が♪ヴェルディ「椿姫」の「乾杯の歌」(1853年)を歌いながら登場いたしました(本来は二重唱。尚、講演中の歌♪は一部抜粋)。始めに講師が「オペラを全幕見られたことのある方」を聞くとかなりの方の手が上がりました。

### 「オペラとは」

オペラとは「ドラマと音楽の融合した総合芸術」です。

大きすぎる劇場ではマイクを使うこともありますが、ミュージカルと違い声は生の声です。声の高さや重い軽いにより、役割も決まっています。高い声のソプラノやメゾソプラノは主役が多く、重厚感のあるアルトは老女や女中。男声の高い声のテノールは花形ですが、テノールが失敗するとオペラそのものも失敗すると言われており、テノールの私はとてもプレッシャーを感じています。中音域のバリトンには色々な役をやり、悪い男や色男を演じ女性に人気があります。低い声のバスは偉い人や年配の人。テノールでも軽い声は、若い王子様などのキャラクターが割り当てられます。発声法も変化してきており、カウンターテナーなどが主流の時代からオーケストラが入るとベルカントへ変わり、ヴェルディやプッチーニ等さらにオーケストラが厚くなると(私がそう呼んでいます)近代ベルカントでより大きな声になっていきます。



オペラに携わる人は歌や合唱やオーケストラだけでなく、演出家(時代を置き換える演出もある)、舞台装置、照明、衣装デザイン、舞台監督、メイク、床山、衣装係、副指揮者などの音楽スタッフ等があります。海外では音楽スタッフは劇場についていますが、日本ではオペラのための劇場は新国立劇場一つしかありません。

オペラの歌は詩で出来ていて韻文です。それによりリズムが出来ます。舞台装置は「アイダ」などは大掛かりで大きな劇場でないと上演できません。衣装も「椿姫」などかなり高価なものが使われたりします。これらにより観客は非日常の世界に引き込まれます。

### 「オペラの始まり」

オペラは16世紀のフィレンツェで始まりました。ギリシャ悲劇の復興を目指したものです。初めは一人が一つの曲を歌うものでしたが、ヴェネツィアのモンテヴェルディが現れオペラの形を進化させました。

### 「バロック時代」

バロックとは「歪んだ真珠」の意味です。去勢された男性歌手が高音を出すカストラートが活躍。絶対王政の時代でオペラ・セリアと言うシリアス(真面目)なテーマが取り上げられ、王様を称えるオペラでは行列など大掛かりで大変お金がかかりました。アリア(独唱)の前で話を進めるレチタティーヴォと言われる台詞のような音楽が使われるようになりました。

♪ヘンデル「セルセ」より「オンブラ・マイ・フ 優しい木陰」1737~38

## 「モーツァルトの時代」

「ドン・ジョヴァンニ」は 1787 年に初演されましたが、この頃市民が台頭しオペラ・ブッフアと言う喜劇がオペラに登場します。これですと王様の話のように大勢のキャストはいらず、金がかかりません。脚本を書く作家も現れてダ・ポンテの三部作(「フィガロの結婚」など)が生まれました。



(渡辺裕里子講師)オペラが生まれた 1500 年頃は長調や短調はありませんでした。グレゴリオ聖歌は旋法で作られています。長調や短調が出てくると和音が作りやすく伴奏が出来てきます。モーツァルトは短い生涯で 626 曲を作曲しましたが、殆どが長調の曲です。「ドン・ジョヴァンニ」の序曲のように曲中に短調が使われることはありますが、短調の曲と言えるのは 19 曲のみで、父レオポルドが亡くなった 1787 年頃に集中しています。モーツァルトはオペラにオーケストラを密接に結び付けました。歌い手は楽器のように書かれたので歌うのがとても大変です。

♪モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」より「彼女の心の安らぎ」1788 年ウィーン版改訂

## 「ベルカントオペラの時代」

19 世紀前半のパリで、ベルカント発声技術が進みました。ロッシーニ、ドニゼッティ、ベッリーニ等が活躍しました。シンプルな伴奏ながらオーケストラが付きアジリタと呼ばれる細かく声を転がす発声が出てきました。「ロッシーニ・クレッシェンド」と言われる、同じようなフレーズを使いだんだん大きくなり盛り上がっていく技法が特徴的です。

♪ドニゼッティ「愛の妙薬」より「人知れぬ涙」1832 年

## 「ヴェルディ万歳」

19 世紀後半、バラバラな都市国家の集まりに過ぎなかったイタリアの統一運動が始まり、ヴェルディ作曲「ナブッコ」の「行け、我が思いよ、黄金の翼に乗せて」はイタリア第二の国歌と言われ、イタリア人であれば誰でも歌えます。祖国への思いが歌われています。ワーグナーはヴェルディと同年。壮大なオーケストラが付き、途切れることなく続く音楽が特徴です。

ヴェルディやワーグナーのオペラになると、オーケストラに負けないよう大きな声だけでなく周波数を使い通る声が追求されていきます。

(渡辺裕里子講師)ヴェルディは、オーケストラを伴奏ではなく歌と一体としてのオペラに進化させました。

♪ヴェルディ「ナブッコ」より「行け、我が思いよ、黄金の翼に乗せて」1842 年

## 「ヴェリズモオペラの時代」

殺し合いなど市井の話が題材になっていきました。音楽が激情的になり発声もドラマティックになります。「道化師」の「衣装つける」はレオンカヴァッロの作曲ですが、映画「アントタッチャブル」のアル・カポネのシーンに効果的に使われています。映画「ゴッドファーザー part3」ではマスカーニの「カヴァレリア・ルスティカーナ」が使われました。

♪レオンカヴァッロ「道化師」の「衣装をつける」1892 年

## 「旋律の魔術師 プッチーニ」

「トスカ」、「蝶々夫人」、「ラ・ボエーム」など、プッチーニは数々の大ヒットオペラを作曲しました。

(渡辺裕里子講師)オーケストラは伴奏に徹していますが、プッチーニは歌のメロディにオーケストラがユニゾンで被せてくるので歌い手には厳しいです。

プッチーニやワーグナーはライトモチーフと言われる手法を使いました。ライトモチーフとは、映画「スターウォーズ」のダースベーダーの登場シーンで同じメロディを流すようなことです。

♪プッチーニ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」1892 年

## 「その後のイタリアオペラ」

第 1 次世界大戦を経てイタリアオペラは途絶え始めます。映画などが盛んになるとオペラの売り上げは映画の 3 分の 1 になったと言われています。しかし、イタリアの音楽は映画やミュージカルの中で生き続けています。ニーノ・ロータの「ロミオとジュリエット」などが有名です。

♪モリコーネ 映画「ニューシネマパラダイス」より「愛のテーマ」

講演後、質問

Q:外国語など言葉の問題をどう克服したら良いですか？

A:そもそもオペラでは発声上高音は言葉として聞き取りにくい難点があります。そのため字幕が使われます。日本語のオペラでも、私が出演した三枝成彰作曲オペラ「KAMIKAZE～神風～」には日本語の字幕が付いていました。字幕を見ながらでも舞台に集中することは可能で、内容も良く理解できます。それとあらすじを予め読んでおくとそれぞれのシーンや展開が分かり易く、より鑑賞が楽しめます。

Q:80歳でオペラを習っていますが、発表会で自分の音域と合わない場合に音を下げても歌うのはダメでしょうか？

A:歌曲は移調して歌うことは構いません。しかし、オペラは移調するとオーケストラの楽譜も全て変えなくてはいけません。また、音域が変わると曲調が変わりキャラクターが変わる可能性もあります。先生が原調にこだわることも正しいと思います。ただ、それは主として公演などを行う場合の話で、個人として音域に合わせてオペラを楽しんで歌うこともありかなと思います。



(国際学術文化委員会 山田祐子)

---

文化体験教室委員会  
茶の湯体験教室

日時:2022年9月24日(土) 13:30～16:00

会場:港区立生学習センター203号室

当日は台風の心配をしておりましたが幸いにも雨はなく、外国の方を含め17名の参加者を得て行われました。9月は菊の季節で重陽の日は過ぎましたが、主菓子を(着せ綿)に致しました。質問も沢山ありました。お茶会の着物は、帯はどうあわせますか？茶室の決まりごとは、立ち居振舞い、等々時間が足りない程の盛況でした。

(文化体験教室委員会 常任理事 笠原正子)



## 2022年9月臨時総会

日時:2022年9月16日(金) 19:00~19:30

場所:港区立生涯学習センター304号室

港ユネスコ協会の2022年9月臨時総会が開催されました。

### 議事内容:

第一号議案 港ユネスコ協会会則一部改定(案)

第二号議案 2022年度港ユネスコ協会役員一部変更の件

以上の議案が順次議事に付され、それぞれの議案について全会一致で承認されました。

#### <第一号議案>

主な改定内容は、

1. 会員の増加による会費増収を目的として、企業等の会員開拓にあたり、入会しやすい会員区分を新たに設定することとし、会費は1万円とすることとした。会員区分は、従来の賛助会員の位置づけを変更して、一般的な賛助会員と同等の議決権のない「目的に賛同し賛助するために入会した個人、法人」と位置付けた。
2. 一方、従来の賛助会員は、従来の趣旨(常任理事などの役付きの会員は個人の意思で賛助会員として会費を1万円お支払いいただいていた。)は従前どおり「個人会員(2口)」と改めることとした。
3. 従来の家族会員は、個人会員とその家族を分け、個人会員(1口以上)と家族会員(会費は3,000円)とした。
4. 学生会員、外国籍会員は、会員の若年層の加入促進および、協会の活性化を進めるため、会費を無料とした。

(会員の区分)

第9条 会員の区分および年会費は、次の通りとする。

- |                                       |               |
|---------------------------------------|---------------|
| (1)個人会員(本会の目的に賛同して入会した個人)             | 5,000円(1口以上)  |
| (2)家族会員(本会の目的に賛同して入会した個人の家族・複数名可)     | 3,000円        |
| (3)青年会員(本会の目的に賛同して入会した31歳未満の個人)       | 2,000円(1口以上)  |
| (4)法人会員(本会の目的に賛同して入会した法人等)            | 20,000円(1口以上) |
| (5)協力団体会員(本会の目的に賛同して入会した文化団体、社会教育団体等) | 5,000円(1口以上)  |
| (6)賛助会員(本会の目的に賛同し賛助するために入会した個人、法人)    | 10,000円       |
| (7)学生会員(本会の目的に賛同して入会した学生)             | 無料            |
| (8)外国籍会員(本会の目的に賛同して入会した外国人)           | 無料            |

#### <第二号議案>

協会役員一部変更の件は、

前年度末で理事を退任していた清水軍治氏を2022年9月16日付で理事に再就任することが議決された。

(事務局長 新福彰二)

## 事務局便り

### 【ようこそ新入会員】

個人会員：パリヤル ナビン 様（第五回日本語スピーチコンテストの最優秀賞受賞者）、サラ ハリソン 様（同コンテストの港区長賞受賞者で9月21日の「みなと UNESCO サロン」で講師を担当）、芦野早苗 様（英語講座申込者）、西口貴翠 様（会長紹介）、KIM Sukja 様、高取沙衣樹 様（以上、Website 申し込み）  
法人会員：一般社団法人 ぐらしの資産設計支援機構 様（峰尾副会長紹介）

### 【開催中・募集中の事業】

- ☆日本語講座 田川純子先生 10/8 スタート（土曜日・10:00～、11:45～） 10回  
（日曜日・13:00～） 10回  
土曜の午前の講座はオランダなどの外交官5名、お昼の講座はブラジルの大学生2名、日曜日の講座はフィリピンの方1名と、それぞれ語学レベルなどが異なるため3講座に分かれて実施中です！
- ☆ビジネス英会話講座 金森尚人先生 10/6 スタート（木曜日・18:30～20:00） 9回  
秋講座に向けて9月に新たに2名が加わり、楽しく英語を学んでいただいています。
- ☆TOEIC対策講座 中沢萬佐雄先生 10/3 スタート（月曜日・19:00～20:30） 9回  
秋講座より、ビジネスマンやビジネスマンを目指す方を対象にTOEIC対策講座を開講。参加者の評判も非常によく、受講者が増えることを期待しています。  
開催場所：いずれも港区立生涯学習センター3階 港ユネスコ協会事務局内

### 【今後の事業予定】

- ☆12月3日（土）13:30～16:00「凧づくりと凧揚げ」  
会場：港区立青山小学校、講師：福岡正巳氏
- ☆12月11日（日）13:30～16:00「第六回日本語スピーチコンテスト」  
会場：港区芝浦 リーブラホール
- ☆12月14日（水）14:00～16:00「ユネスコ活動および戦争と平和について考える」  
会場：事務局 三田高校ユネスコ委員会の生徒さんをお迎えして、田部会長に講話いただきます。
- ☆12月26日（月）14:00～16:00「茶道入門講座」6回コースを開講予定でしたが、開催時期が延期となりました。
- ☆1月18日（水）18:30～20:30  
平和を考えるシリーズ 第4回シンポジウム ユネスコ「世界の記憶」と増上寺の経典  
会場：国際文化会館、パネリスト：加藤丈生氏（国立公文書館 前館長）、柴田泰山氏（浄土宗福岡教区弘善寺住職）
- ☆1月21日（土）9:30～17:00「東京の森川海を知る」  
クルーズ船で東京湾、バスで羽村取水堰から狭山湖を巡り、森、川、海とそのつながりを学びます。
- ☆3月11日（土）13:30～16:00「盆栽体験教室」  
会場：港区立生涯学習センター101号室、講師：川上佳樹氏

### 【ご寄付ありがとうございました】

★田部揆一郎様5万円、大塚路子様5千円

### 【事業時の売り上げ・寄付金等】

★6/8、9 ウクライナ避難民バザー追加募金 3,300円、6/19「はやぶさの旅路と教訓」8,000円、10/8～9「みなと区民まつり バザー」33,360円、10/21「フェスティバルーン バザー」24,750円、10/22「日本語教室」着物売上2,200円、10/29「イタリアオペラの風を感じて」11,459円

【事務局の年末年始休日】：12月29日（木）～1月3日（火）

港ユネスコ協会事務局 火曜日～金曜日（祝日を除く）午前10時～午後5時

〒105-0004 東京都港区新橋3-16-3 TEL：03(3434)2300 TEL・FAX：03(3434)2233

Eメール：[m-info@minatounesco.jp](mailto:m-info@minatounesco.jp) ウェブサイト：<https://minato-unesco.jp>

